



# 元気通信

ブダペスト日本人学校

学校だより

令和2年 2月 4日号

## 【通信の名の如く！】 (校長 四ノ宮 貴)

「一月行く月、二月逃げる月、三月去る月」という言い方をご存知の方も多と思います。年明けから年度の終わる3月までは何かと行事も多く、時間の経つのも早く感じられることを表しています。数字と言葉の最初の音と同じことを使った言葉遊びのようなものですが、日本語の応用範囲の広さにも感心してしまいます。

その言葉の通り、年が明けたと思っていましたら、あつと言う間に2月に入りました。その間に、世界の人々が不安を感じさせる状況が広まっています。それは、新型コロナウイルスによる肺炎の発症です。日本国内でも患者さんが出たときには、大きなニュースとなっていました。

ヨーロッパで感染患者が確認されている国は、当初はフランスのみでしたが、1月31日現在では、ドイツ、イタリアやスペインなどにも広がってきました。交通機関が発達している現代では、人の往来も数知れませんが、更なる拡散が心配されます。一方で、確かに感染は心配ですが、国籍や人種によって感染を受ける状況に差があるものではありません。冷静に対応しなければなりません。

学校はインフルエンザ感染の予防時期でもありましたので、これまで同様に、一般的な衛生対策として、手洗いや咳エチケット、うがいを奨励しています。さらに、アルコール消毒用のポンプ式のボトル (写真) を校内3か所に設置し、誰でも使用できるようにしました。



ご家庭におかれましては、お子さんが今後もバランスのよい食事、十分な睡眠や休養をとれますようお心がけください。また、屋外では人込みを避ける、野生動物に触れないなども有効です。学校と家庭が中心となり、健康を第一に考えた安全な環境づくりを進め、通信の名前のとおり、子供たちが元氣よく年度末の学校生活を送れるようにしていきましょう。

## 【もちつきカルタ大会を終えて】

試合の中では、互いの努力をたたえ合ったり、相手のよい点を見習ったりしようとする姿が多くみられました。こうした子どもたちの自主性や他者を肯定する態度に育ちを感じました。17日の予選はリーグ戦、18日の決勝はトーナメント戦で行いました。例年以上の熱戦が続き、今年度も名勝負が数多く生まれました。

昼からは、きねを持ってのもちつき体験やおいしいおもちに子どもたちの笑顔もあふれ、心から楽しいひと時となりました。保護者の方々や現地の方にも大勢参加していただき、大いに盛り上がりました。

またPTAより「あずき」をいただきました。「おいしい。」と大好評でした。本当にありがとうございました。

### 実行委員会のメンバーより

○委員長：江西絢香さん：私にとっては2年目のもちつきカルタ大会でした。残念ながらカルタ大会では初戦で負けてしまいましたが、その後の敗者復活戦では集中力を高めた結果、2回勝つことができました。最後まであきらめないでがんばった成果だと思います。来年もこの気持ちを忘れず、頑張りたいと思います。

○委員：中野友七さん：初めてのカルタ大会でしたので、最初、札はなかなか取れませんでした。でも、家で練習を重ねて、本番ではあきらめないで札を取ることができました。うれしかったです。

○委員：大坪朔也さん：心から友達を応援することができました。本番では全敗という結果になりましたが、ぼくは最後まであきらめず、がんばれたので自分の目標は達成できたと思います。

○委員：中野太雅さん：ぼくは初めてのカルタ大会だったので、覚えている札も少なかったけれど、最後まであきらめないで練習を続けることができました。当日は多くの札を取ることができたのでうれしかったです。



☆ 1、2年生の部保 ☆

☆ 3、4年生の部 ☆

☆ 5年生以上の部 ☆



【心をつなぐBJS郵便局 閉局】

昨年の12月2日に開局した「心をつなぐBJS郵便局」も、もちつきカルタ大会中にご家族の皆様へ年賀状を配り終えたことで全ての仕事終了し、無事に閉局いたしました。受け取った年賀状をご覧になって、保護者の皆様はどんな気持ちになられましたか。喜んでいただいたり、いつまでも心によい思い出として残ったりする、そんな年賀状が届いたのであれば幸いです。この取り組みは、ハンガリーの地にありながら、“あいさつを重んじる”という日本文化の素晴らしさに触れるよい機会であったと考えています。これからも日本のよさを感じ、大切にできるよう、子ども達と一緒に活動していきたいと思ひます。



【避難訓練を終えて】

2月4日(火)に避難訓練を行いました。地震時における避難の仕方を訓練しました。放送を聞いてゆれている間は机の下にもぐり、ゆれがおさまったら何かで頭を守りながら落ちてくるものに注意しながら外に避難することをめあてとして行いました。ハンガリーではあまり地震はありませんが、日本へ帰ったときにいつでも対応できるようにと考えるのこです。子どもたちは放送と先生の指示をよく聞いて真剣に避難しました。



避難後、ホールに戻って熊本地震を体験した緒方先生から「地震が起きたら」のお話がありました。映像を交えての体験談はたいへん訴えかけるものがあり、子どもたちは真剣に聞き入っていました。その後、大使館の警備担当者様より日頃の地震に対する心構えについての講話をいただきました。今年度は火災、不審者侵入、地震の3回に渡って避難訓練を行い、放送や先生の指示をよく聞くこととそれぞれの状況に応じての避難の仕方を学びました。

【令和元年度の卒業式・修了式の日程について】

・卒業式 3月7日(土)

- 登校時間・・・在校生(通常通り)、卒業生(9時までに)
- 卒業式・・・10:00~11:30  
(卒業生の保護者の皆様は、9:45までに会場にお入りください)
- 下校・・・12:00

・修了式 3月12日(木)

- 修了式・・・9:00
- 学級活動・・・10:00
- 離任式・・・11:00
- 下校・・・12:00

